

**～親子で選択！日本の未来～**

みらいく

講師マニュアル45分用

中学生 ver.

公益社団法人 日本青年会議所

国家グループ

日本の未来選択委員会

# 1. みらいくのモデル授業の流れ

小学校6年生の一般的な時間は45分、中学生では50分です。授業時間は必ず厳守してください。

## 導入<3分>

- ・ 講師自己紹介及び趣旨説明

## 判断フロー学習<12分>

- ・ 選挙において判断する際の流れについて学習する

## 模擬投票 情報収集<15分>

- ・ 各班に分かれ、模擬投票ための情報収集を行う
- ・ ワークシートを使ったグループディスカッションを行う

## 模擬投票<10分>

- ・ 自分の意見に近く、またみんなのためになる主張に投票を行う



## まとめ・アンケート<5分>

- ・ 選挙は自分たちが生きる「未来」を決める大切なものということを伝え、家族と「選挙」について考えることを促す。
- ・ また、アンケートを通じて習得度を確認する。


**\*実際の授業では、予定時間より遅れる場合が多いです。児童、生徒からの質問時間は必ず設けてください。**







## 2. みらいくの実践モデル

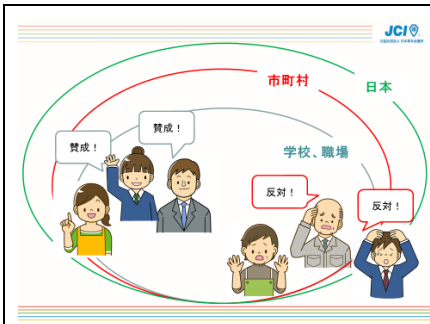
### 【1】導入<3分>

PPT画像	シナリオ
	
<p>青年会議所とは</p> 	<p>こんにちは。</p> <p>ボクは公益社団法人 日本青年会議所の○○○○といいます。</p> <p>青年会議所って聞いたことのある人いますか？</p> <p>青年会議所は、20歳から40歳までの青年経済人が集まって、明るい豊かな社会を実現するために活動しています。</p>
<p>民主主義</p>	<p>今日は、そうした活動のひとつとして、「民主主義」について一緒に勉強したいと思います。</p>

### 【2】判断フロー学習 (PPT 資料参照) <12分>

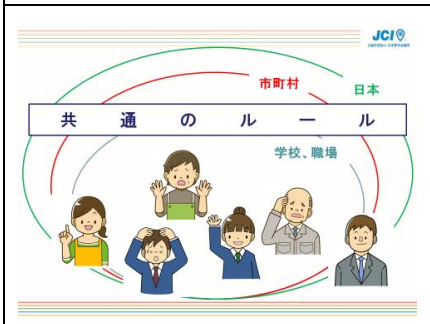
PPT画像	シナリオ
	<p>まずは政治と私たちの生活との関係について、考えてみましょう。</p> <p>消費税などの各種税金、 <b>*クリック</b></p> <p>教育制度、 <b>*クリック</b></p> <p>安心、安全に暮らすための政策など、政治と生活は密接に関係しています。 <b>*クリック</b></p> <p>例えば、この4月から、消費税率が5パーセントから8パーセントに上</p>

	<p>がりました。<b>*クリック</b></p>
<p><b>質問です。</b></p> <p>消費税が8%に上がることに賛成でしたか？</p> 	<p>では、ここで質問です。 皆さんは、消費税が8パーセントに上がることに賛成でしたか？</p> <p><b>*「賛成の人？」</b>と言って、手を上げてもらう。 <b>*「反対の人？」</b>と言って、手を上げてもらう。</p>
<p><b>どうしてですか？</b></p> 	<p>その理由を聞かせてください。</p> <p><b>* 2、3人の人に聞く。</b></p>
<p><b>値段が高くなって 欲しい物が 買えなくなった</b></p> 	<p>そうですね。</p> <p>値段が高くなって、欲しいものが買えなくなった人もいます。</p>
<p><b>高齢社会で 年金や介護に お金がかかるから 仕方がない</b></p> 	<p>日本は高齢社会なので、年金や介護などの社会保障に予算が必要だ、と考える人もいます。</p>
<p><b>日本の借金を 返さないといけない</b></p> 	<p>今、国の借金が1000兆円を超えているので、それを返していくために必要だと考える人もいるかもしれません。</p>

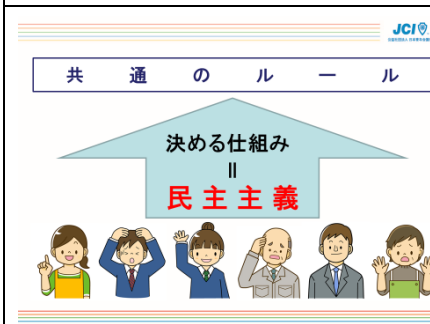


皆さんに答えていただいたように、消費税を上げるかどうか、という点だけでも、「賛成」と「反対」の意見があります。

私たちは家族や友達、学校や職場など、さまざまな集団の中でその一員として暮らしています。



みんなに関わること、例えば税金の額や社会のルール、



これらを、みんなで決める、その仕組みが民主主義です。

**\* 皆さんの学校では、生徒会やクラス会の委員はどうやって決めていますか？**

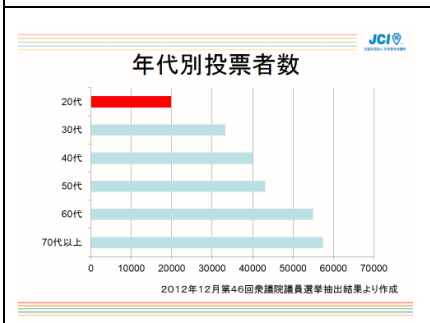
**自分が住んでいるまちの市長(町長)の名前を知っていますか？**

**\* 自分の身近な例とリンクさせて考えられるような質問を**



その中で、特に、市町村や県、国など多くの人たちでものごとを決めようとする場合に、自分の意見を代わりに言ってくれる代表者を選んで、その代表者たちに議会で決めてもらうことを議会制民主主義と言います。

そして、私たちの意見を反映させてくれる代表者を決めるのが **\* クリック**「選挙」なのです。



今、この選挙には大きな問題が生じています。 **\* クリック**

これは2012年の衆議院選挙の年代別投票者数です。見てわかるように、年代が若ければ若いほど投票者数が少なくなっています。

<p>投票率でみても、*クリック</p> <p>30歳代は50.1パーセント、20歳代では37.89パーセントの人しか投票に行っていません。</p>	<p>投票率でみても、*クリック</p> <p>30歳代は50.1パーセント、20歳代では37.89パーセントの人しか投票に行っていません。</p>
<p>若者の投票率が低いと？</p> <p>若者の意見</p> <p>50歳以上の意見</p> <p>保育園よりも特別養護老人ホームを増やして欲しい サッカーやボール遊びができる公園より、グラウンドゴルフの方が優先</p>	<p>今の投票状況では、政治に、若者の意見より、50歳以上の人たちの意見の方が強く反映されてしまう可能性があります。*クリック</p>
<p>多くの人が投票へ行くことが大切です</p>	<p>若者にも、お年寄りにも、お父さん、お母さんにも公平で公正な社会を実現するために、一人でも多くの国民の声を、政治に反映させる必要があります。</p>
<p>どうやって、代表者を選んだらいいの？</p>	<p>では、その代表者を選ぶ時、どのようにして選んでいけば良いか勉強しましょう。</p>
<p>①候補者情報の収集</p> <p>公約します！</p> <p>田中候補 和党</p> <p>すぎき候補 無所属</p> <p>さとう候補 ママ党</p>	<p>私たちの代表者を選ぶためには、まずはどの候補者がどんなことを考えているか知る必要がありますよね。候補者情報の収集です。</p> <p>その候補者たちの考えは、どうしたら分かるでしょうか。</p> <p>いろんな方法があります。</p>



よく選挙カーと呼ばれるスピーカーを付けた車が走っていたり、駅やショッピングセンターなどで演説している候補者を見かけることもあるのではないのでしょうか。候補者自身が話しているのを聞くことも大切ですね。

そして、2013年の参議院選挙から選挙期間中のインターネットの利用ができるようになりました。候補者や政党のホームページやブログ、twitter や facebook など、たくさんの情報が発信されています。

### 選挙運動用ビラ(マニフェスト)

- 2種類、A4サイズ
- 一般市長選挙では1万6千枚
- 【配布場所】
  - 選挙事務所内
  - 個人演説会の会場
  - 街頭演説の場所
  - 新聞折り込み

次は、マニフェスト。選挙運動用ビラです。

国政選挙や、市町村長、都道府県知事選挙のときに、候補者や政党が作成して配布します。これは配布場所や配布枚数が決められています。

### 選挙公報

そして、選挙公報と言われる新聞紙大の広報物です。

投票日の2日前までに有権者のいる世帯に配布されます。

### 公開討論会

青年会議所が主催する公開討論会もあります。

候補者が意見を発表する場所です。時にはお互いの意見に批判や疑問を投げかけたりすることで、候補者同士の政策の違いがはっきり出ることもあります。

ぜひ、機会があったら、皆さんも参加しに来てくださいね。

### ②主要政策を比較しよう

政党名	消費増税	理由、対応、理由など
民主党	賛成 税率引き上げ	全て社会保障の財源に
自民党	賛成 税率は当面10%	金額社会保険に使う
日本未来の党	反対	消費税増税法は凍結
公明党	賛成 税率引き上げ	軽減税率の導入
日本共産党	反対	増税を中止
日本維新の会	賛成	地方税化、地方共有税を創設
みんなの党	反対	増税を凍結
社民党	反対	消費税増税撤回法案の成立
国民新党	賛成 定率減税を適用	用途は社会保障に限定
新党大地	反対	消費税増税撤回法案の成立
新党日本	反対	増税で景気浮揚した国家はない
新党改革	反対 将来的な増税は容認	今の経済状況下で増税すべきでない

2012年 衆議院総選挙各党マニフェスト等より抜粋

どうしたら候補者の考え方を調べるができるか、分かったと思います。選挙公報や、マニフェスト、公開討論会などの資料を利用します。

この表は、2012年衆議院選挙の際の各党のマニフェストから、消費税増税についての考えをまとめたものです。

**\* できれば、別紙(2012年衆議院総選挙各党マニフェスト)ファイルをとワークシートの裏に印刷して配っておく**

**\* いくつかの政党について、例示して説明する**




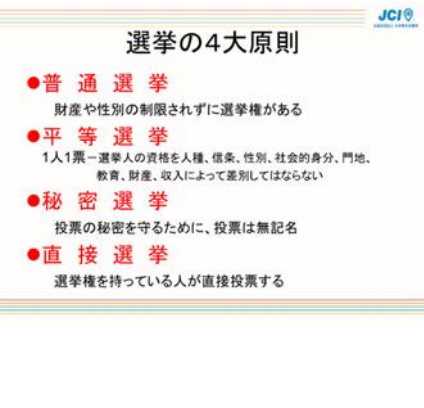
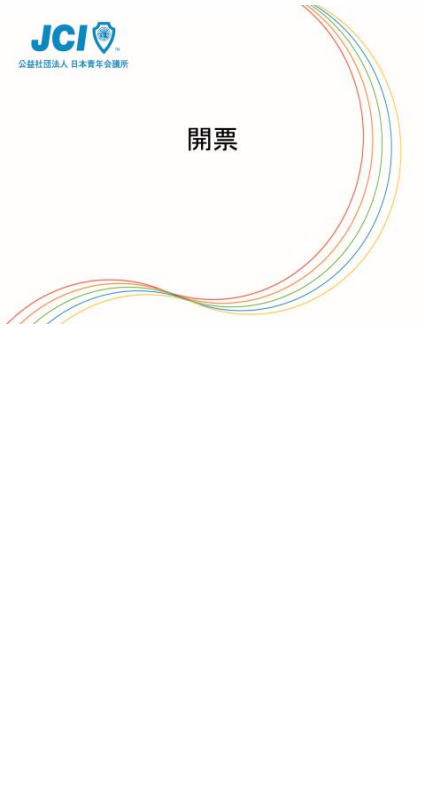
<p style="text-align: right;"><small>JCI</small></p> <p>あなたの考えに近い主張をしていた候補者はいましたか？</p>	<p>あなたの考えに近い主張をしていた政党はありましたか？ 皆さんも、一人ひとり、考え方は違うはずです。</p> <p>少数意見もあると思いますが、その人たちのことも考え、自分は自分の立場で、そして周りの人の事も考えてみてください。</p>
<p style="text-align: right;"><small>JCI</small></p> <p>④ 選択</p> <p style="text-align: center;"><b>政策本位の政治選択</b></p>	<p>このように、政策に対する考え方を判断基準として候補者や政党を選んで投票することを「政策本位の政治選択」と言います。</p>
<p style="text-align: right;"><small>JCI</small></p> <p>⑤ 投票</p> <p style="text-align: center;"><b>投票しなければ意味が無い</b></p>	<p>最後に大切なことは、投票をすることです。</p> <p>投票という行動で、皆さんの意思を示すことが必要なのです。</p>
<p style="text-align: right;"><small>JCI</small></p> <p>投票記載所</p> 	<p>投票所内でどうしたらいいか、ということですが、</p> <p>まず、投票記載所で決められた記載方法に従って、候補者名などを記入します。</p>
<p style="text-align: right;"><small>JCI</small></p> <p>投票箱</p> 	<p>そしたら、投票箱へ進んで投票します。投票って、難しくないですね。</p> <p>今度選挙があった時は、是非みなさんも、ご家族などと一緒に投票へ行ってみてください。これで説明は終わりです。</p>



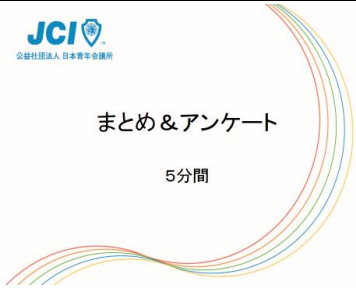
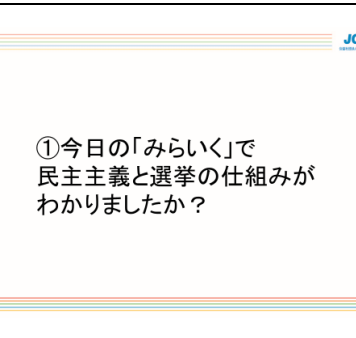
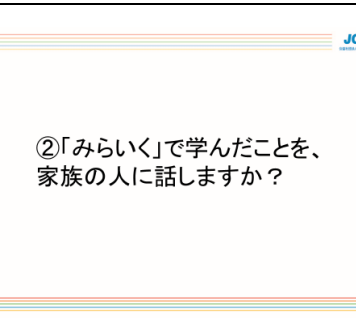
### 【3】模擬投票 情報収集<15分>





PPT画像	シナリオ
<p>JCI 公益社団法人 日本青年会議所</p> <p>それでは実際に考えてみましょう</p> <p>15分間</p>	<p>それでは、実際に考えてみましょう。</p>
<p>JCI 公益社団法人 日本青年会議所</p>	<p>今日は、ミライ市の市長選挙です。市長選挙にあたって3人の候補者が、皆さんの学校生活について、それぞれの主張をしています。これから、ワークシートとして選挙公報を配りますので、よく読んでください。</p>
<p>JCI 公益社団法人 日本青年会議所</p> <p>キャッチコピーを考えよう！</p>	<p>そして、班ごとに、各候補の政策のキャッチコピーを考えてみましょう。</p> <p>キャッチコピーが決まったら、各候補の政策の上の空いているスペースに書き込んでください。</p> <p>その作業をしながら、皆さん、自分の意見と同じか、近い候補者は誰か探してみてくださいね。</p> <p>それでは、時間は15分です。</p>
<p>JCI 公益社団法人 日本青年会議所</p> <p>考えるときのポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.各候補の政策の違いを見つけよう！</li> <li>2.その候補者が、どうしてそう考えるのか、を想像しよう</li> </ol>	<p>キャッチコピーを考えたときのポイントは、各候補の政策の違いを見つけることです。</p> <p>そして、その候補者がどうしてその公約を主張しているのか、その理由や考え方を想像してみましょう。</p> <p>キャッチコピーが決まったら、ワークシートへ書き込んでください。</p>

## 【4】模擬投票＜10分＞

PPT画像	シナリオ
 <p>模擬投票</p>	<p>皆さん、自分の考えをまとめて、どの候補者に投票するか決めましたか？</p>
 <p>選挙の4大原則</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>普通選挙</b> 財産や性別の制限されずに選挙権がある</li> <li>● <b>平等選挙</b> 1人1票—選挙人の資格を人種、信条、性別、社会的身分、門地、教育、財産、収入によって差別してはならない</li> <li>● <b>秘密選挙</b> 投票の秘密を守るために、投票は無記名</li> <li>● <b>直接選挙</b> 選挙権を持っている人が直接投票する</li> </ul>	<p>選挙には、4つの大事な原則があります。「普通、平等、秘密、直接」です。</p> <p>投票をする先を決めるのは、ご自身です。友だちと違って構いません。ご自身で選んで投票してください。</p> <p>それでは、模擬投票を行います。</p> <p>投票が済んだ班は、先ほど考えてくれたキャッチフレーズのワークシートを黒板に張り出してください。</p>
 <p>開票</p>	<p><b>* 壁を指しながら、</b></p> <p>皆さん、各候補のキャッチコピーを決めることができたということは、政策や考え方が理解できたということです。</p> <p>それでは、皆さんの投票が終了しましたので、開票します。</p> <p><b>* 間を取る</b></p> <p>選挙の結果がでましたね。この結果について、納得できない人もいますか？</p> <p>これが民主主義であり、選挙です。</p> <p>ひとつの意見だけが絶対的に正しいのではなく、他の意見にもよい部分があると思います。</p> <p>他の意見を無視するのではなく、議論をしながらよりよい方向を目指すためには、「少数意見を聞くこと」も民主主義ではとても大切なことです。</p>

## 【5】まとめ・アンケート<5分>

PPT画像	シナリオ
 <p>まとめ&amp;アンケート 5分間</p>	<p>今日は、どうやって情報を集め、それを整理して理解するか、そして、自分の周りの人との関わり、相手を思いやる心をもって考えるということ、自分たちの未来は自分たちで選んでいかなければならない、ということの説明しました。</p> <p>いま、皆さんはクラスや学校っていう集団で生活していますが、もっと大きな市や県、そして日本という国のことまで考えなければならぬようになります。</p> <p>そうなったとき、今日の授業のように、よく考えて、未来を選択しなければなりません。</p> <p>今日の授業で勉強した順で考えれば、必ずできます。</p> <p>ぜひ、みなさんで日本の未来を選択し続けてください。</p> <p>それでは今日の授業のアンケートを行います。今から皆さんにアンケート用紙を配りますので、答えてください。時間は5分です。</p>
 <p>①今日の「みらいく」で民主主義と選挙の仕組みがわかりましたか？</p>	<p>一問目は、「今日の「みらいく」で民主主義と選挙の仕組みがわかりましたか？」です。</p>
 <p>②「みらいく」で学んだことを、家族の人に話しますか？</p>	<p>二問目は、「今日、「みらいく」で学んだことを、家族の人に話しますか？」</p>

 <p>③成人になったら、投票に行きますか？</p> 	<p>三問目は、「皆さんが、成人になったら、投票に行きますか？」</p> <p>その他、どうして投票に行かなければならないのだと思うか、今日の「みらいく」についての感想や意見を自由に記入してください。</p>
 <p>ありがとうございました</p> 	<p>最後に皆さんへお願いがあります。</p> <p>今日、おうちに帰ったら「学校で選挙についての勉強をしてきたよ」と言って、おうちの人にも話して、一緒に「選挙」の大切さを考えてみてください。</p> <p>では、これで「選挙」についての勉強を終わります。</p> <p>今日はありがとうございました。</p>